

【財団 HP 掲載用の研究概要】

研究課題名

千葉県における先天性副腎過形成症マススクリーニング
-25 年間の実施状況と成績-

本研究は、ちば県民保健予防財団法人を対象とする医学系研究に関する倫理審査委員会の審査結果(承認)を踏まえて理事長が許可をした研究であり、1989 年度から 2013 年度までの期間に、千葉県・千葉市で実施する先天性代謝異常等検査を受けた方を対象とし、先天性副腎過形成症検査の検査データについて検討することで、当該検査による先天性副腎過形成症の患児の発見率および千葉県における当該疾患の状況等を明らかにすることを目的として実施し、研究期間は 2015 年 12 月 31 日までの予定です。

この研究により、当該検査法による患児の検出状況や、千葉県における先天性副腎過形成症の現状の把握が可能となり、今後の当該疾患の早期発見、早期治療の一助となることが期待されます。

研究責任者

検査部一般検査課 臨床検査技師 山本仁美